

【JHBA人毛エクステンション検定 1 級】



(写真は仕上がりイメージです。)

■持ち込み可能材料■

・ウィッグ（美容国家試験対応のカットウィッグ）・クランプ・ダブルピン・水スプレーヤー・タオル(汚れのない清潔なもの2枚以上)・糸ゴム・ハサミ・レザー・シザー・セニングシザー・ストレートアイロン・ブレイズジェル類（グルー不可）・ジェルバンド・人毛エクステンション（未開封品、地毛と馴染むカラー）・ビニール袋・消毒用ウェットティッシュ（施術前の手指消毒や落とした器具に使用）・定規・タイマー（音消し設定できるもの）

■実技内容■

・ウィッグの半頭を使用（ウィッグは美容国家試験用カットウィッグを使用）

・試験前にウィッグの土台の一番底のラインに合わせてブラントカットをしておく。

・50本以上の装着

・エクステンション装着前に地毛をカットしてよい。

※検定開始後、装着前にセニングシザーを使用可

・ウィッグのネープラインの地毛の毛先から30センチ以上を自然に伸ばす

・カット、ストレートアイロン仕上げ

※表編み可



(写真左は施術前の事前カットイメージ、写真右は仕上がり後のネープラインイメージです。)

■実技規定■

自然な仕上がりで、お客様がトラブルなく、1 か月程度装着出来る技術である事。

編み目の横幅は 5mm～8mm

編み目の長さは 2 センチ程度でゴム留め

ブロックの大きさは、縦 1.2～1.5 横幅 6～9 ミリ程度

1 本に対するエクステンションの量は 2 グラム程度

■実技試験制限時間■

120 分

■筆記試験内容■

プロブレイダーとして『エクステ』を施術するにあたり、必要な毛髪、衛生、カウンセリング知識やお手入れ方法。

■筆記試験制限時間■

30 分



実技試験のポイントお客様の地毛の状態に合わせて、事前に必要な処理を行い、無駄なく有効にエクステーションを配置していきましょう。

Copyright © 2020 JAPAN HAIR BRAIDERS ASSOCIATION All Rights Reserved.

◆このテキストは『社団法人日本ヘアブレイダーズ協会』がオリジナルで作成したものです。

他サイトでの開示、コピー、譲渡、転売を固く禁じます。